

### 3. 今泉地区

#### (1) 地域資源・生活環境の状況

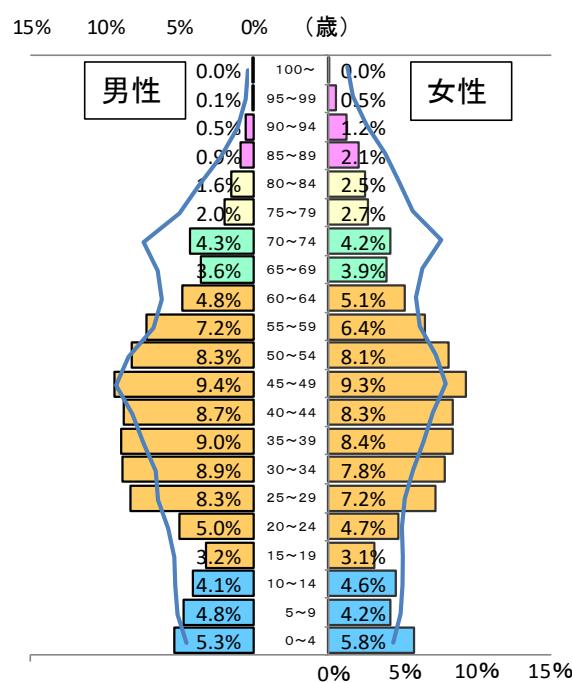
##### ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：10,981人（男性5,729人、女性5,252人）
- ・世帯数：5,550世帯（1世帯あたり1.98人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,188人

- ・高齢化率：14.9%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：6.9%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：19.0%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図 II-II-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図 II-II-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.4%	12.9%
15~64歳	70.7%	61.4%
65~74歳	8.0%	13.2%
75~84歳	4.3%	8.6%
85歳以上	2.6%	3.9%

資料：住民基本台帳

図 II-II-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	41.4	62.9
老人人口指数	21.1	41.8
年少人口指数	20.3	21.0
老年化指数	103.9	198.8

資料：住民基本台帳

図 II-II-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.3%	2.3%
第2次産業	30.9%	25.4%
第3次産業	65.5%	68.6%

資料：令和2年国勢調査

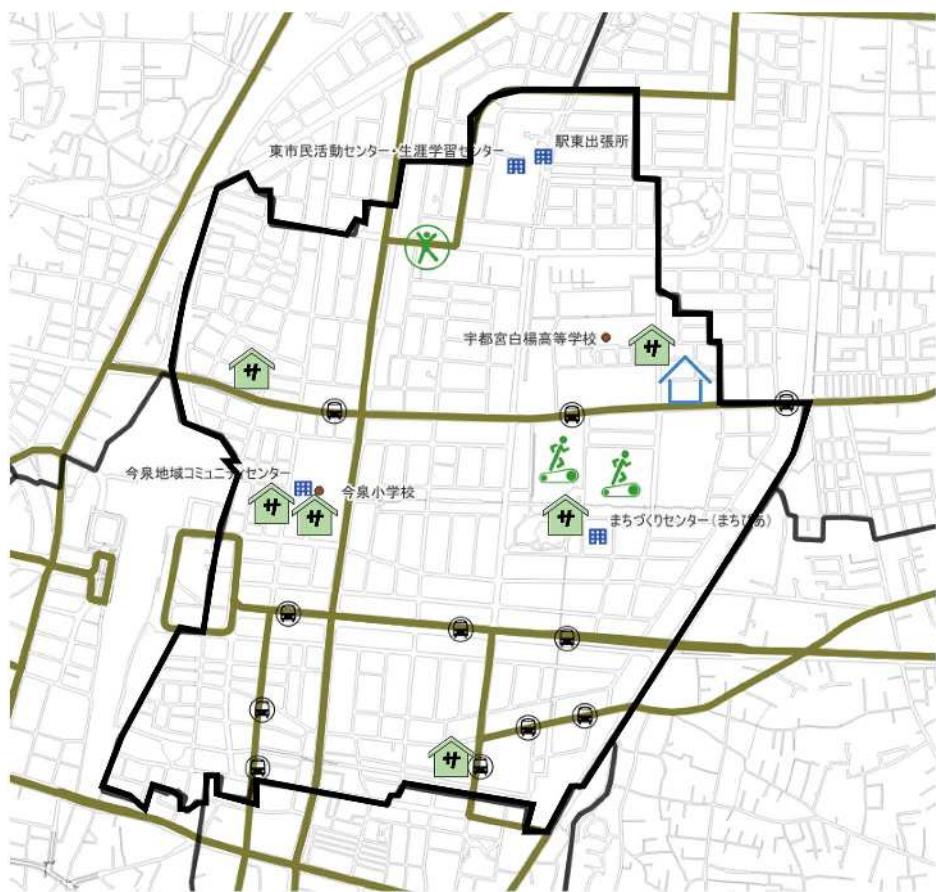
##### イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	5自治会
	加入世帯数	2,623世帯
安全・安心にかかる取組		・防犯パトロール
スポーツ行事		7月：ハイキング（中止） 10月：体育祭（中止） 11月：シルバー運動会（中止） 2月：歩け歩け大会（中止）
地区イベント		8月：盆踊り（中止） 11月：今泉コミセン祭（中止） 2月：コミセン文化祭（中止）

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

### 3. 今泉地区

#### ウ 地域資源マップ



- |      |        |            |        |              |
|------|--------|------------|--------|--------------|
| バス路線 | 小・中・高校 | 地域包括支援センター | 運動施設   | 地域集会所        |
| バス停  | 地域行政機関 | 子育てサロン     | 健康遊具公園 | ふれあい・いきいきサロン |

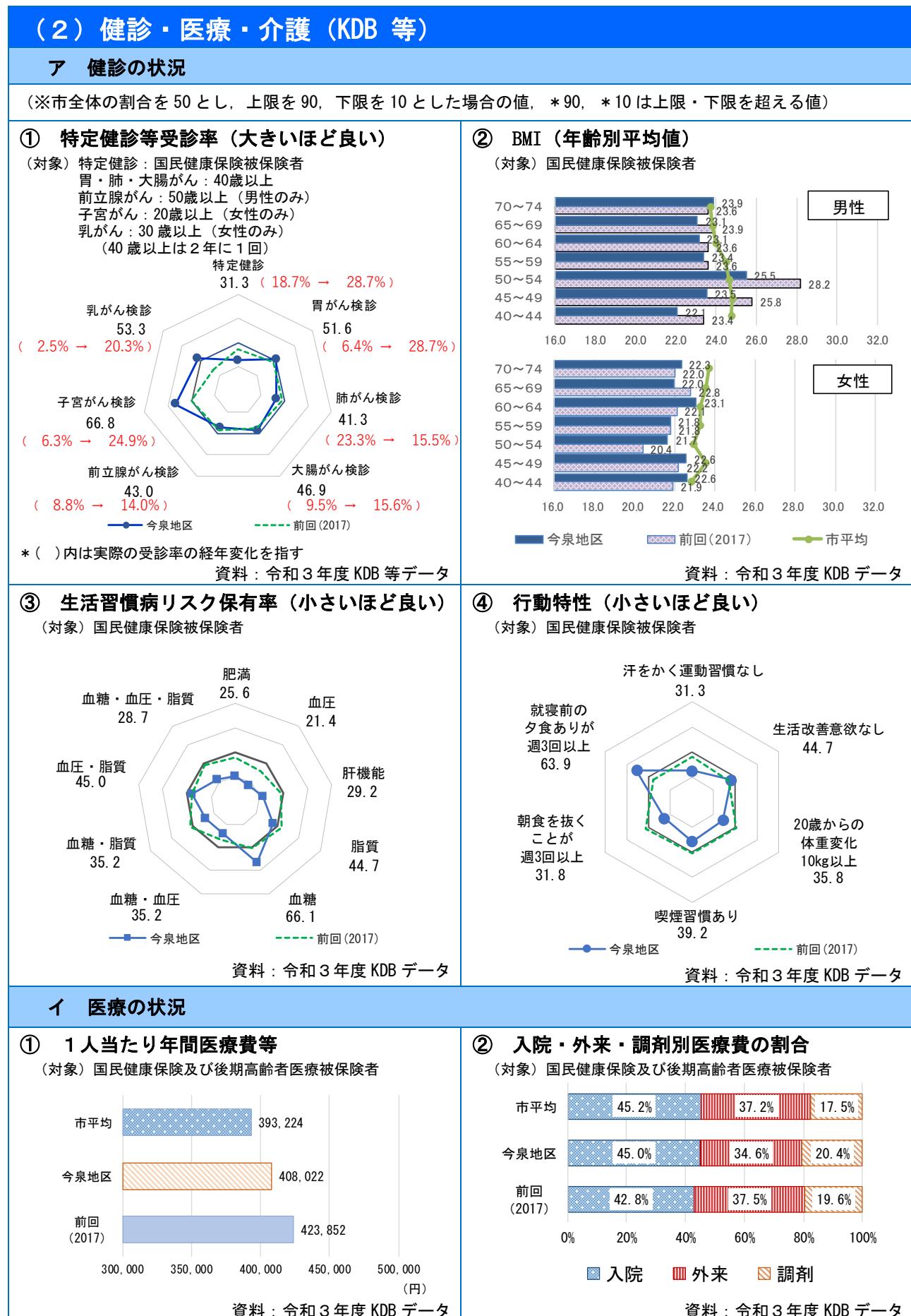
地域資源			
バス路線（本数）	873 本(平日)	運動施設等	2 施設
バス停	15 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	1 か所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	6 か所
地域行政機関	4 施設	スーパー・ドラッグストア	7 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	17 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	10 施設

#### 【地域の質的状況】

- 今泉地区は、昭和43年以降の駅東開発により開けた市街地であり、駅東周辺はオフィス街で企業の支店機能が多い。バスの本数も多く、交通の便や買い物など利便性が高い。
- 地域コミュニティは、以前から居住する住民とマンションなどの他地域からの転入者などが混在し、外国人や子育て世代が多い地区である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（令和3年度）等

### 3. 今泉地区



### 3. 今泉地区

#### ③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	6.12% (↑)	3.68%
高血圧症	8.33%	8.78% (=)	4.19%
脂質異常症	0.02%	0.00% (=)	4.55%
高尿酸血症	0.84%	1.08% (=)	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.05% (=)	0.46%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.40%
脳出血	0.15%	0.33% (=)	0.10%
脳梗塞	0.90%	1.07% (=)	1.67%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.52% (=)	5.99%
心筋梗塞	0.12%	0.12% (=)	0.30%
がん	4.46%	4.41% (=)	7.56%
筋・骨格	11.37%	11.23% (=)	12.77%
精神	2.77%	2.04% (↓)	0.97%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.23% (=)	0.30%
慢性腎不全	1.74%	1.24% (=)	8.99%

資料：令和3年度KDBデータ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

#### ウ 介護の状況

##### ① 基本情報

(対象) 65歳以上

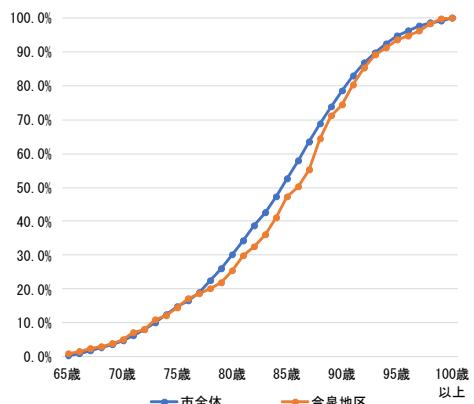
	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	1,637人		1,598人
認定者数	311人		266人
認定率	19.0%	18.0%	16.6%
【内訳】	人数	構成比	
要支援1	41人	29.9% (↓)	32.6%
要支援2	52人		27.4%
要介護1	45人	32.8% (↓)	34.7%
要介護2	57人		35.3%
要介護3	41人		
要介護4	48人	37.3% (↑)	32.7%
要介護5	27人		37.2%

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

##### ② 年齢分布（累計）

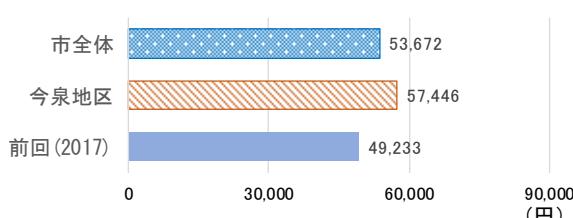
(対象) 65歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

##### ③ 1件あたり介護給付月額

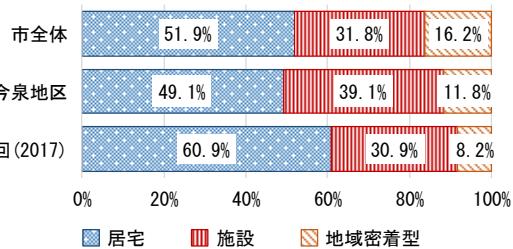
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度KDBデータ

##### ④ サービス別介護給付費の割合

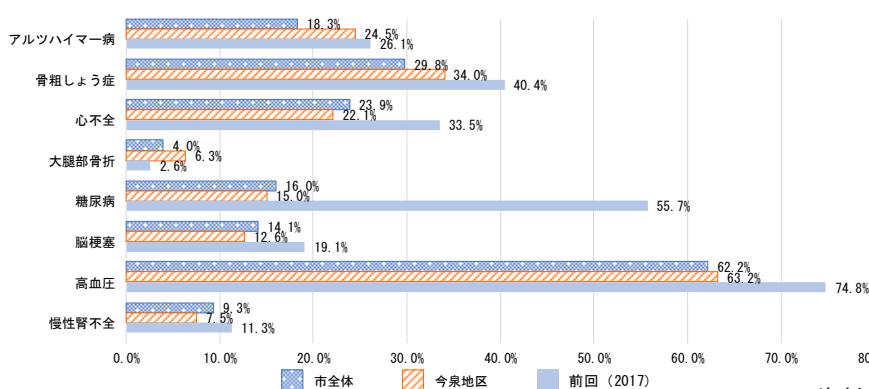
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度KDBデータ

##### ⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



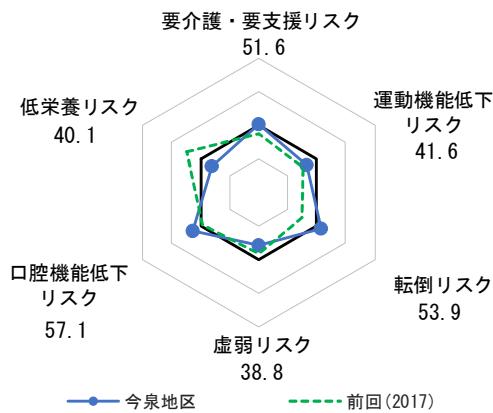
資料：令和3年度KDBデータ

### 3. 今泉地区

#### (3) 生活習慣・社会参加

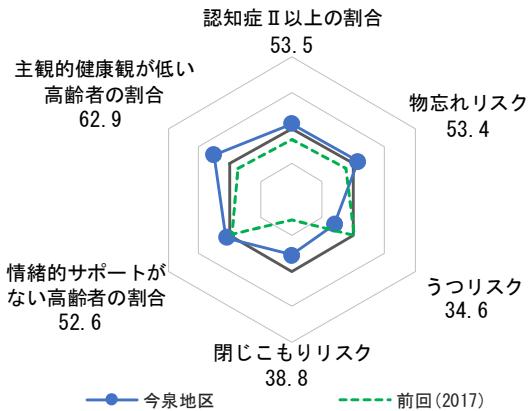
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、\*90、\*10 は上限・下限を超える値)

##### ① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



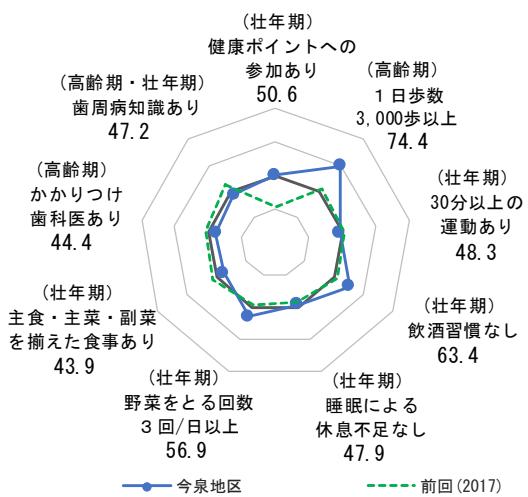
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

##### ② 認知症リスク (小さいほど良い)



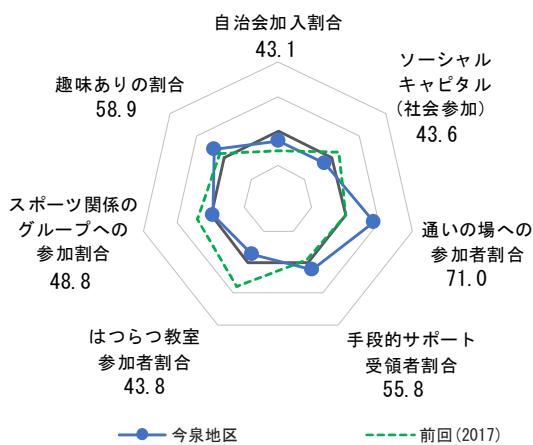
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

##### ③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査  
(高齢期、壮年期)

##### ④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



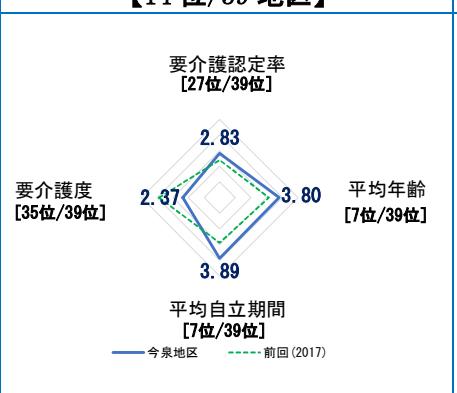
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合 \* : 看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

#### (4) 健康度の状況(大きいほど良い)

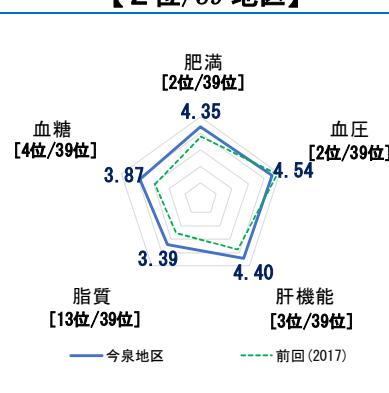
##### ① 介護健康度

12.88点/20点   
【14位/39地区】



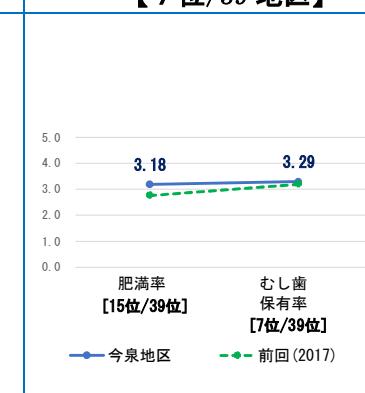
##### ② 生活習慣健康度

20.55点/25点   
【2位/39地区】



##### ③ 子ども健康度

6.47点/10点   
【7位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



## (5) 地域診断

### ア データからみる地域の状況

#### 【地域資源・生活環境】

- ・高齢化率は、市全体に比べて特に低い。
- ・産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の割合が低く、「第2次産業」の占める割合が特に高い。
- ・防災訓練や体育祭などのスポーツや文化祭などの地域活動が盛んである。

#### 【健診・医療・介護】

- ・特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」が低く、「肺がん」「前立腺がん」はやや低い。「子宮がん」は高い。
- ・BMIは、市全体に比べて男性の「50~54歳」が高い。
- ・生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧」「肥満」「血糖・血圧・脂質」「肝機能」が特に低く、「血糖・血圧」「血糖・脂質」が低い。「血糖」は市全体に比べて高い。
- ・行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高く、「汗をかく運動習慣なし」「朝食を抜くことが週3回以上」「20歳からの体重変化10kg以上」「喫煙習慣あり」が低い。
- ・1人当たり年間医療費等は、市全体と比べてやや高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「糖尿病」がやや高い。
- ・介護状況の基本情報は、市全体に比べて要介護3以上の割合が特に高い。
- ・1件当たり介護給付月額は、市全体に比べて高く、サービス別介護給付額は「施設」の割合が特に高い。
- ・認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」「骨粗しょう症」が特に高い。

#### 【生活習慣・社会参加】

- ・要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」が低く、「低栄養リスク」「運動機能低下リスク」がやや低く、「口腔機能低下リスク」がやや高い。
- ・認知症リスク等は、市全体に比べて「うつリスク」「閉じこもりリスク」が低く、「主観的健康観が低い高齢者」が高い。
- ・生活習慣は、市全体に比べて「1日歩数3,000歩以上」が特に高く、「飲酒習慣なし」が高い。「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」「かかりつけ歯科医あり」がやや低い。
- ・社会参加・社会的ネットワークは、市全体と比べて「通いの場への参加者割合」が特に高く、「趣味ありの割合」「手段的サポート受領者割合」がやや高い。

#### 【健康度】

- ・介護健康度は、「平均自立期間」「平均年齢」の点数が市全体より高く、「要介護度」は低い。
- ・生活習慣健康度は、「血圧」「肝機能」「肥満」の点数が市全体より特に高く、「血糖」は高い。
- ・子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

### イ 地域の課題

- ・今泉地区においては、男性のBMIは、市全体に比べて「50~54歳」が高く、生活習慣は、「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高いことから、壮年期からの健康づくりの取組を促進する必要がある。介護認定者の有病率は「アルツハイマー病」「骨粗しょう症」が高いことから、今後、さらに生活習慣病予防の取組を強化する必要がある。
- ・特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」が低いことから、受診の重要性の普及啓発等検診の受診率向上の取組を行う必要がある。
- ・介護状況は、市全体と比べて要介護3以上の割合が高く、1件当たり介護給付月額も高く、施設でサービスを利用し生活している者も多い。引き続き、身近な場所での介護予防の取組を行う必要がある。